

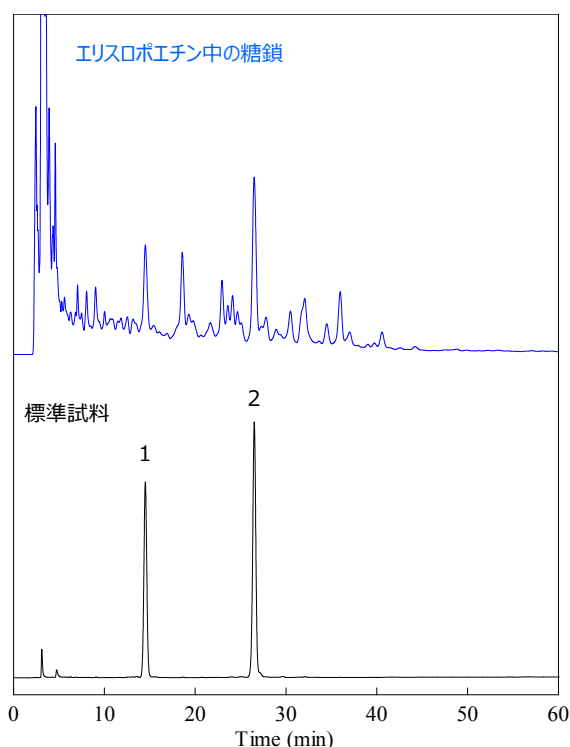
## エリスロポエチン(EPO)中の糖鎖 Glycans in erythropoietin

エリスロポエチン(EPO: Erythropoietin)は赤血球を作る糖タンパクで、貧血等の診断や医薬品として使用されています。エリスロポエチンの糖鎖構造の違いにより活性が異なるため、エリスロポエチン中の糖鎖を分析することが重要です。ここではヒト組み換えエリスロポエチンを加熱変性させ(100℃, 10分)、Lys-C(37℃, 一晚)でペプチド断片にし、Glycopeptidase F(37℃, 一晚)でペプチドから糖鎖を切り出した後、酸加水分解により糖鎖からシアル酸を遊離後、Blot Glyco®(住友ベークライト社製)で精製と2-アミノピリジンで誘導体化し、これを試料としています。

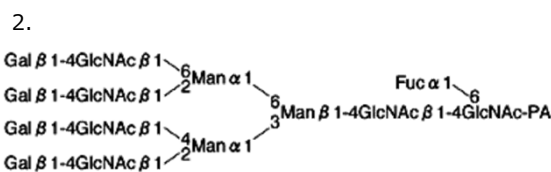
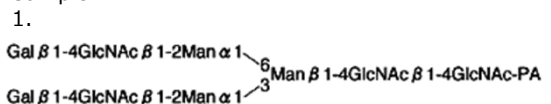
Key words : エリスロポエチン  
Column : USP category: L1

### [ Analytical conditions ]

Column : L-column2 ODS (C18, 3 μm, 12 nm), 2.1 mm I.D. × 150 mm L.; Cat. No. 711020  
Eluent : A: 10 mM Phosphate buffer pH 4.4/1-Buthanol (995/5), B: 10 mM Phosphate buffer pH 4.4  
A/B, 20/80-50/50 (0-60 min)  
Flow rate : 0.2 mL/min  
Temperature : 55℃  
Detection : FL Ex 320 nm; Em 400 nm  
Injection volume : 2 μL  
System : ProminenceUFLC+RF20Axs (Shimadzu Co.)



Sample:



10 pmol/μL each



このアプリケーションデータは、CERI 安全性評価技術研究所にて採取しました。  
これらに関する受託分析もご相談ください。

2011.11 SH